

# Campus Topics

## 大学

### 学長表彰、学生部長表彰、神谷奨励賞の表彰式を挙行



期待しています。 それぞれの分野で精一杯の努力が認められた受賞者の皆さんにますますの活躍をしました。

神谷奨励賞は、各学科専攻に在籍する3年生を対象として、優れた学修研究の成果をあげ、学部長の推薦を受けた学生に贈られる賞で、20人の学生が受賞しました。

学生部長表彰は、中部、関西、東海地区大会等で上位入賞の成績を収めたもの、社会奉仕活動等で顕著な活動を行ったものを対象とし、今年度は個人14人と4団体が表彰されました。

ミニシアターにおいて、平成27年度の学長表彰、学生部長表彰、神谷奨励賞の表彰式が行われました。

学長表彰は、毎年学業、研究成果、課外活動等において特に優れた成績、成果を収めた個人や団体を対象とするもので、今年度は1人が表彰されました。

ミニシアターにおいて、平成27年度の学長表彰、学生部長表彰、神谷奨励賞の表彰式が行われました。

#### ■学長表彰

特に優れた研究成果をあげたもの	心理医療科学研究科 心理医療科学専攻(博士後期課程) 1年 渡辺友里菜さん	平成28年度日本学術振興会・特別研究員DC2に採用(平成28年4月1日から2年間)
-----------------	--	---

#### ■学生部長表彰

中部・関西若しくは東海地区大会において上位入賞の成績を収めたもの	個人	心理学部 心理学科 2年 橋口慎吾さん	(弓道部) 第58回東海学生弓道選手権大会 男子個人の部 優勝
		心理学部 心理学科 3年 磯野真理子さん	(弓道部) 第58回東海学生弓道選手権大会 女子個人の部 3位
		文学部 国文学科 2年 石井かおりさん	(弓道部) 第59回東海学生弓道秋季リーグ戦 的中率1位 全日本学生弓道女子東西対抗試合 出場(本学から初) 第58回東海学生弓道選手権大会 女子個人の部 6位
		健康医療科学部 スポーツ・健康医科学科 2年 高田結衣さん	(バドミントン部) 第63回東海学生バドミントン選手権大会 女子ダブルス 優勝、女子シングルス 優勝 第66回全日本学生バドミントン選手権大会 女子ダブルス、女子シングルス、団体戦 出場
		健康医療科学部 スポーツ・健康医科学科 2年 藤田夏未さん	(バドミントン部) 第63回東海学生バドミントン選手権大会 女子ダブルス 準優勝、女子シングルス 3位
		ビジネス学部 ビジネス学科 2年 斎谷悠さん	(バドミントン部) 第63回東海学生バドミントン選手権大会 女子ダブルス 準優勝、女子シングルス ベスト8
		健康医療科学部 スポーツ・健康医科学科 2年 伊藤美咲さん	(バドミントン部) 第63回東海学生バドミントン選手権大会 女子ダブルス ベスト4、女子シングルス ベスト4
		交流文化学部 交流文化学科 2年 金田紗由美さん	(バドミントン部) 第63回東海学生バドミントン選手権大会 女子ダブルス ベスト4、女子シングルス ベスト8
		健康医療科学部 スポーツ・健康医科学科 4年 濱口礼光さん	(バドミントン部) 第63回東海学生バドミントン選手権大会 男子ダブルス 3位
		健康医療科学部 スポーツ・健康医科学科 4年 野田裕二朗さん	(バドミントン部) 第63回東海学生バドミントン選手権大会 男子ダブルス 3位
又はそれと同等以上と認められる成績を収めたもの	団体	弓道部	第59回東海学生弓道秋季リーグ戦 女子I部 優勝 第39回全日本学生弓道女子王座決定戦 出場(本学初出場)
		バドミントン部	第121回東海大学バドミントン選手権大会(春季リーグ) 女子1部 優勝、男子1部 優勝 第122回東海大学バドミントン選手権大会(秋季リーグ) 女子1部 優勝、男子1部 準優勝 第64回中部大学バドミントン選手権大会 女子団体 準優勝 第66回全日本学生バドミントン選手権大会 女子団体 ベスト32
		チアリーディング部	第20回中部チアリーディング選手権大会 総合優勝、大学部門 1位 第9回チアリーディング アジア インターナショナルオープンチャンピオンシップ 41チーム中6位 Japan Cup 2015(チアリーディング日本選手権大会) 全国大学部門 10位 第27回全日本学生チアリーディング選手権大会 競技部門 7位
値する顕著な活動を行ったもの	個人	文学部 国文学科 3年 橋本沙樹さん	平成27年度(第24回)ピクター吟友会 岐剣詩舞コンクール全国決勝大会 漢詩青年の部 準優勝
		メディアプロデュース学部 メディアプロデュース学科 3年 上奥璃奈さん	第32回「JIA東海支部設計競技」学生部門 金賞
		メディアプロデュース学部 メディアプロデュース学科 3年 山田泰弘さん	第32回「JIA東海支部設計競技」学生部門 銅賞
		人間情報学部 人間情報学科 1年 三木涼介さん	2015年11月に学内で発生した窃盗事件の容疑者逮捕に貢献
その他表彰に値する顕著な活動を行ったもの	団体	合気道部	第55回全国学生合気道演武大会 連盟賞

#### ■神谷奨励賞

文学部	〈国文学科〉戸松里奈さん 〈英文学科〉中西遥菜さん 〈教育学科〉中村咲望さん
人間情報学部	〈人間情報学科〉井上典子さん、松尾舞香さん
心理学部	〈心理学科〉小山洋さん、藤井志保さん
メディアプロデュース学部	〈クリエイティブライティングコース〉根本樹さん 〈メディア表現コース〉東美タ穂さん 〈都市環境デザインコース〉青山花帆さん
健康医療科学部	〈医療貢献学科言語聴覚学専攻〉鈴木有里さん 〈医療貢献学科視覚科学専攻〉加藤芹奈さん 〈スポーツ・健康医科学科〉太田萌子さん
福祉貢献学部	〈福祉貢献学科社会福祉専攻〉伊串美帆子さん 〈福祉貢献学科子ども福祉専攻〉林あかりさん
交流文化学部	〈交流文化学科〉作間桃香さん、山口まりかさん、渡邊好美さん
ビジネス学部	〈ビジネス学科〉川部湧登さん、柳生達也さん

※学年は平成27年度のものです。



学長表彰



学生部長表彰



神谷奨励賞

# Campus Topics

## 大学

### 日本学術振興会特別研究員に採用 渡辺友里菜さん(心理医療科学研究科博士後期課程2年)

渡辺さんは本学心理学部を卒業後、心理医療科学研究科の博士前期課程、後期課程へと進学し、実験心理学の領域で研究を続けています。その論文執筆や学会発表の成果が高く評価され、平成28年度から2年間の日本学術振興会特別研究員に採用されるとともに平成27年度の学長表彰を受賞しました。「想定外の実験結果を新たな知見や研究方針の手がかりとして捉える研究者の視座を、多くの先生方にご教授いただきました。日々研鑽を積み、自身の研究成果を社会へつなげる道を

探り続けたいと思います」と笑顔で語ります。



### ビジネス学部3年 市野佑樹さんが 日商簿記検定1級に合格

公認会計士をめざす  
ビジネス学部3年の市野  
佑樹さんが、2年次だった  
平成27年11月に日商簿記  
検定1級に合格しました。  
日頃の学修で培った力を  
発揮し、合格率9・6%と  
いう狹き門を突破しました。  
市野さんが会計分野に  
興味を持ったのは入学当  
初。会計教育科目を受け、  
実社会と直結した学びに  
語りました。



### 小林素文理事長が愛知県私立大学協会会長に就任

3月10日、名古屋ガーデンパレスで開催された「平成27年度愛知県私立大学協会後期理事総会」にて、小林素文理事長が新会長に推薦され、審議の結果、就任に至りました。

愛知県私立大学協会は、学校法人が相互に協力し、個性尊重の私学教育や学術研究、国際交流などの進展に寄与することをめざしています。小林理事長は平成13年3月から15年にわたって副会長を務め、私立大学の振興に尽力しました。今後は会長として各学校法人との連携をさらに

強固なものとし、時代の要請に応える教育・研究や人材育成、社会貢献を推進していくでしょう。



### 図書館リニューアル

大学図書館・長久手本館が1月25日から77日間の長期休館を経て、4月11日、待望のリニューアル・オープンを迎えた。図書館棟1・2階の天井改裝し、書架の耐震補強も行われました。淡いトーンの床とLED照明が、館内の学習環境を明るくして

なりました。今回は、天井とともに、照明、カーペット、壁面もオーブンを迎えました。図書館棟1・2階の天井改裝し、書架の耐震補強も行われました。淡いトーンの床とLED照明が、館内の学習環境を明るくして



明るく安全な図書館は、

大学の知のアーカイブとしての役割が、これからも期待されます。

# Campus Topics

## 中学校・高等学校

### 第70回 高等学校入学式

### 平成27年度 中学校卒業式

4月6日、桜の花に歓迎され、愛知淑徳高等学校に新入生280人が入学しました。谷口宜邦校長は式辞で「高校での学習は社会における知の習得の初步です。その知の偉大な力を皆で担つていいのです。あるべき人間となる努力をし、仲間とともに豊かな生活を送つてください」と語りました。

また小林素文理事長からは「優しいだけ、強いだけではだめだ」という激励があり、新入生たちは全員真剣な眼差しで聞き入り、気を引き締めていました。高校時代は、自分の将来と向き合う大事な時期です。勉強、学校行事、部活に励み、充実した日々を過ごすよう願っています。



3月17日、見事な淑徳晴れの空に見守られて、283人が愛知淑徳中学を卒業しました。「卒業のことば」では、3年間を学校行事の思い出とともに振り返り、卒業生は仲間や家族への感謝をかみしめました。合唱では、全員の決意を思わせる力強い校歌が印象的でした。

在校生の「春風の中で」に続いて卒業生が「信じる」を歌い、仲間の大切さと、その絆の中で成長する自分を確認しているようでした。中学校的卒業式は、義務教育を終了し、自立へと向かう新たな門出です。その大切な日に感じた思いを忘れずに、素晴らしい高校生活を送ることを心から祈っています。



高1の宿泊行事である「思索と対話の春合宿」が4月17日～19日に蒲郡市三谷温泉明山荘にて行われました。スクールカウンセラーや卒業生13人による講義、本校独自の資料集を使つた思索の時間、15年間の振り返りと15年先の設計図づくり、クラスメイトとの絆を強めるレクリエーションなどの

多彩なプログラムを通して生徒は高校生活や将来の目標を見出し、これからやるべきことを明確にしました。美しい三河湾を望みながら、自分と向き合い、仲間とコミュニケーションを深めた3日間は、生徒にとって未来につながる実りの多い時間となつたでしょう。



### 思索と対話の春合宿